

大藪輝雄教授略歴・主要著作目録

略 歴

- 1929年 6月30日 朝鮮平安南道平壤府に生まれる（本籍香川県）
 1936年 4月 香川県仲多度郡善通寺町善通寺尋常高等小学校入学
 1940年 4月 香川県立女子師範学校付属小学校4年生に転校
 1942年 4月 香川県立丸亀中学校入学
 1943年 4月 広島陸軍幼年学校入学
 1945年 9月 香川県立丸亀中学校4年生に復学
 1946年 7月 高松経済専門学校入学
 1950年 4月 京都大学経済学部（旧制）入学
 1954年 3月 京都大学経済学部（旧制）卒業
 1954年 4月 京都大学経済学部（旧制）大学院入学
 1956年 4月 立命館大学経済学部助手
 1958年 4月 立命館大学経済学部専任講師
 1960年 4月 立命館大学経済学部助教授
 1969年 4月 立命館大学経済学部教授
 1995年 4月 立命館大学特別任用教授

役 職

- 1969年 4月～1969年 5月 経済学部補導主事
 1969年 6月～1970年 3月 経済学部（研究科）主事
 1971年 4月～1972年 3月 学生部次長
 1974年 4月～1976年 3月 立命館大学教学部長
 1976年 4月～1977年 3月 一般教育センター委員長
 1981年 4月～1983年 3月 二部協議会委員長
 1984年 4月～1986年 3月 立命館大学大学協議員
 1987年 7月～1993年 6月 学校法人立命館評議員
 1987年 4月～1988年 3月 経済学部（研究科）長

留 学

- 1967年10月～1968年 9月 ゲッチンゲン大学に留学
 1982年 7月 レニングラードにて日ソシンポジウム参加・報告
 1988年10月～1989年 3月 フンボルト大学、ケルン大学に留学

非常勤講師

池の坊女子短期大学，金沢大学経済学部，大阪経済法科大学経済学部，京都大学経済学部大学院
経済学研究科，京都工芸繊維大学短期大学部，京都橘女子大学，龍谷大学経済学部

学 会

土地制度史学会理事（1990年～1993年）

土地制度史学会評議員（1994年～）

日本農業経済学会理事（1994年～）

公 職

京都府農業会議常任会議員

京都府都市計画審議会委員

京都府公害対策委員会委員

主 要 著 作**著 書**

「農業経済学の基礎概念」，山岡亮一編『現代農業問題入門』（共著），有斐閣，1963年

「ドイツ農業における外国人出稼労働力の存在形態」，大泉行雄博士還暦記念論文集『経済政策の
現代的課題』（共著），勁草書房，1963年12月

「四国地方」，大谷省三代表編集・著『1965年農業センサス 日本の農業』（共著），農林統計協会，
1967年

「独占地代」，『マルクス経済学体系Ⅱ』（共著），有斐閣，1966年

「西ドイツ農業の展開と農業政策」，井野・暉峻・重富編『国家独占資本主義と農業』（上）（共
著），大月書店，1971年11月

「EEC 農業市場の形成とマンスホルト・プラン」，『現代農業と小農問題』（共著），山雪会，1972
年

「西ドイツ農業と『民主的農民綱領』」，『政治革新と世界の農業問題』（共著），大月書店，1974年
『くらしとふるさとをきずく』（共編），民衆社，1974年

「井上晴丸先生の学問的業績」，『薫風去りてまた還らず』（共著），ペリかん社，1974年

「レーニンの協同組合論」，『生活協同組合と現代社会』（共著），法律文化社，1978年

「京都における農地改革と農民的土地所有の成立」，『京都府農地改革史』（共著），京都府農業会
議，1980年

「農業の発展過程」，塩沢・後藤編『日本経済史』（共著），有斐閣，1980年

「日本農業と土地問題」，久野・暉峻・東井編著『現代日本の農業問題』（共著），ミネルヴァ書房，
1982年1月

「日本資本主義の現段階と農業危機」，第2回日ソシンポジウム報告集『現代日本の支配構造』
（共著），立命館大学人文科学研究所，1983年3月

「国際化の中の日本の食糧」，『現代日本の資本主義』（共著），有斐閣，1985年

「日本農業の危機と農業政策」、『80年代日本の危機の構造』(上)(共著), 法律文化社, 1988年

論文

「部落有林野解体の一局面」、『立命館経済学』第6巻第3号, 1957年4月

「グーツヘルシャフトの成立」、『立命館経済学』第6巻第5号, 1957年12月

「ザクセン州における農業労働力の存在形態」(1)、『立命館経済学』第10巻第2号, 1961年6月

「近畿型農業における農家滞留構造の一形態」、『土地制度史学』15号, 1962年

「現段階における農民層分解の特徴」、『立命館経済学』第12巻第5・6号, 1964年2月

「西ドイツ農業政策の新展開」、『経済』No. 63, 1969年6月

「西ドイツ農業の構造変化」、『経済論叢』第109巻第3号

「EC農業政策の新展開」、『経済』No. 99, 1972年7月

「変貌する農村と農業危機の根源」、『経済』No. 161, 1977年9月

「自給率を向上させたECの食糧確保政策」、『経済』No. 240, 1984年4月

「転換期をむかえたEC農業」、『経済』No. 366, 1986年5月

「世界の食糧問題」、『経済』No. 275, 1987年3月

「米の輸入自由化と食管制度」、『立命館経済学』第43巻第6号, 1995年3月

調査報告

「岩滝町の農業」「五十村の経済」、『町村合併』(共著), 立命館大学・人文科学研究所紀要・第9号, 1960年3月

「兼業化面よりみた農民層分解」、『日本経済の二重構造と経済発展に関する研究』(共著), 1961年3月

「近畿都市近郊地帯における農民諸階層と農地移動」(単著), 農政調査会, 1966年3月

「奈良県大和郡山市における脱農プロセスの実態」(単著), 農政調査会, 1967年3月

「新しい商業的農業の動き」, 「曾根開拓」, 『通勤圏境における経済構造と暮らしの変貌』(共著), 京都府農業会議農政研究資料・第703号, 1967年3月

「農産加工の現段階と京都府における農産加工の特徴」, 『府下における農家・農協が実施する農産加工の現状と課題』(共著), 京都府農業会議内部情報・No. 390

「過疎の中の美山町農業」, 「国際リゾート『三重サンベルトゾーン』構想とその進捗状況」, 『京都地域研究』6号(共著), 1990年7月

「淡路島リゾート構想とその変更」, 『立命館大学人文科学研究所紀要』No. 57(共著), 1993年3月

紹介・書評

J. クチンスキー「1800年から1946年に至るドイツ経済の動き」, 『経済論叢』第75巻第1号, 1952年1月

栗原百寿著『農業問題入門』, 『経済論叢』第77巻第3号, 1956年3月

J. ニヒトヴァイス『メクレンブルクにおける農民追放』, 『立命館経済学』第5巻第2号, 1956年6月

H. ルック『J. H. v. チューネンの経済学説に寄せて』, 『立命館経済学』第5巻第5号, 1957年1月

- エス・デ・スカスキ「中欧および東欧におけるいわゆる再版農奴制の基本的諸問題」、『立命館経済学』第8巻第1号，1959年4月
- 「東ドイツにおける民主主義的土地改革と農業の社会主義化」(1)，『立命館経済学』第19巻第1号，1970年4月
- 「東ドイツにおける民主主義的土地改革と農業の社会主義化」(2)，『立命館経済学』第19巻第2号，1970年6月
- 「井上晴丸著作選集第3巻 解題」，雄渾社，1972年
- 東井正美著『日本の農業政策』，『農業と経済』第32巻第8号，富民協会，1967年
- 大崎平八郎編『現代社会主義の農業問題』，『農業と経済』第48巻第1号，富民協会，1982年1月
- 暉峻衆三編『日本農業史』，『赤旗』，1982年2月12日
- 谷江幸雄著『東ドイツの農産物価格政策』，『農林統計調査』，農林統計協会，1990年2月
- 井野隆一著『日本農業存亡の危機と展望』，『赤旗』，1992年12月7日

翻 訳

- マックス・ウェーバー「東エルベ農業労働者の状態における発展諸傾向」（共訳），『立命館経済学』第13巻第4号～第5号，1964年10～12月
- バルブス「世界市場と農業恐慌」（共訳），『立命館経済学』第23巻第3号，第4号，第24巻第3号，第4号，1974～1975年
- クレム編著『ドイツ農業史』（共訳），大月書店，1985年10月

そ の 他

- 「農村調査のことなど」，『立命』27号，1967年
- 「西ドイツ留学記—ディートリヒ家のこと—」，『立命』29号，1969年
- 「あとがき」，『山岡亮一先生還暦記念論集 現代農業と小農問題』，1972年
- 「私の高松経専時代」，又信会大阪支部機関紙，1971年
- 「日本の食糧問題—香川大学経済学部50周年記念講演—」『又信』第55号，1975年12月
- 「食糧自給を考える」，『土曜講座だより』第82号，1983年6月25日
- 「食糧自給を考える」，ECON，1984年9月14日
- 「食糧自給はなぜ必要か」，『赤旗』，1987年2月28日
- 「斎藤君のこと」，故斎藤政治君追悼文集『惜春』，1987年
- 「メククリーン紀行：農業経済学の創始者テーヤの跡を訪ねて」，ECON 19号，1989年7月9日
- 「自由化後，日本農業と食卓はどうなるか」，『食糧もんだいアップリケ』，文理閣，1989年
- 「山岡亮一先生へのインタビュー」，『思いで草』第2集，京都大学経済学部，1990年
- 「馬原さんのこと」，『立命館経済学』第41巻第5号，1992年
- 「農業：ドイツ」，『経済学辞典』第3版，岩波書店，1992年
- 「農業経済学」「農業政策（ECの）」「協同組合Ⅰ歴史」，『大月 経済学辞典』，大月書店，1979年
- 「わたしの故郷：お大師さんと溜池農業」，『UNITAS』（立命館学園公報）No. 268，1994年11月
- 「大藪輝雄先生を囲む座談会」，『立命館経済学』第43巻第6号，1995年3月